



家畜保健衛生所だより



R7.1.27

千葉県銚子市で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)発生！ (国内 43 例目、千葉県9例目)

1月24日、千葉県銚子市の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。千葉県内では9例目となり、銚子市では既に5例発生し、同市だけで合計約186万羽が殺処分対象となっています。

<発生概要>

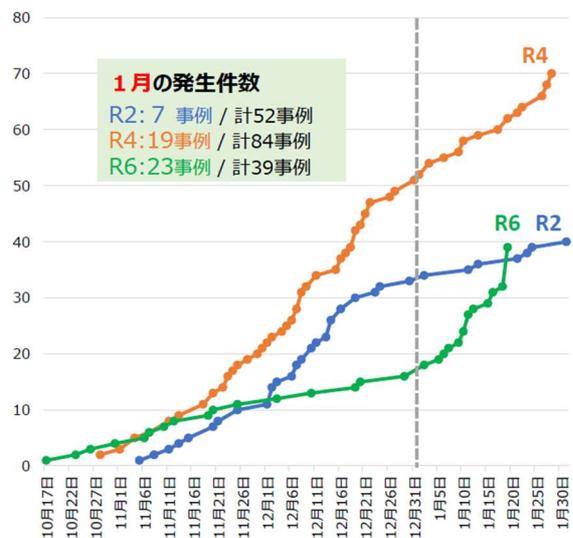
- ・所在地 千葉県銚子市
- ・飼養羽数 約39万羽(採卵鶏)
- ・発生経緯
1/23 飼養鶏が複数羽固まって死亡している旨の通報を受け農場へ立入、簡易検査陽性
1/24 HPAI 疑似患畜と確認

※国内家きんでのHPAI発生事例:14道県 43事例

※国内野鳥でのHPAIウイルス確認件数:16道県 103件

(R7.1.24時点)

発生件数の推移 ※R7.1.19時点(農水省HPより)



今シーズンは年明け以降、発生件数が急増しています。1月はHPAIトップシーズンです！

最大限の警戒のもと、飼養衛生管理について見直し・再徹底を行うとともに、万が一、飼養鶏に異状が見られた場合には家保への早期通報をお願いします。

◎毎日の健康観察※と早期通報の徹底を！(※誘導換羽中は特に注意)

以下の症状等を確認した場合は、速やかに当所へ連絡をお願いします。

- ① 通常の2倍以上となる死亡鶏の増加
- ② 死亡率が通常の2倍未満であっても、同じ場所でまとまって死んでいる
- ③ 通常とは違う症状がある(鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、沈うつ等)

※今シーズンの発生事例では、100羽以上の死亡が見られるまで通報されなかった事例がありました。過去シーズンにおいても、「通報遅れ」によって手当金が減額された事例が複数認められます。(減額事例は農水省HPに公表されています)

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

090-6282-6129 (休日・夜間)